

今月の管内農業情報（東三河農業改良普及課）

[2022年10月30日]

10月の農業情報

タイトル 土壌伝染性病害の特徴と対策を定例会で呼び掛ける

とき 令和4年10月6日(木)

ところ JAひまわり 中部営農センター（豊川市）

主体・対象 JAひまわり スプレーマム部会（51名）

内容

JAひまわりスプレーマム部会では、土壌伝染性病害である萎凋病が大きな問題となっており、大部分の農家で発生しています。特に夏場はこの病気によって出荷量が3割減少した、という人もいます。

部会員は類似病害である半身萎凋病と混同しており、定例会で、両者の見分け方を図を使いながら説明しました。また、対策は土壌消毒が基本となりますが、それに加えて土壌の排水性向上など、土壌環境を良好に保つことが重要であると説明しました。

特に夏場は今後も問題となるので、抵抗性のある品種や有効な土壌改良方法などの情報があれば随時提供していきます。



定例会で説明する様子